

国語科（2 学年） 家庭学習プログラム

5 月 15 日 4 時間目

学習目標：「展開のしかたに着目して、筆者の考え方を読み取る。」（「人間は他の星に住むことができるのか」）

①	学習漢字ノートに取り組む（休校中、P2～P17の範囲を終了させる）。	5分
②	教科書の本文（P34～P38）を通読する。 わからない語句や漢字は確認する。	15分
③	ワークP14に取り組む。 「全文を読んで」「文章展開」を確認する。	15分
④	ワークP15に取り組む。 「漢字」「語句」を確認する。	5分
⑤	ワークP16～17の資料を読み、見方を広げる。 気になった内容は色ペンで線を引くなどして確認する。	10分
⑥	ワークの答え合わせをして、内容を確認する。	5分

5 月 18 日 1 時間目

学習目標：「文章を読み取ろう。」（「人間は他の星に住むことができるのか」）

①	学習漢字ノートに取り組む（休校中、P2～P17の範囲を終了させる）。	5分
②	ワークP14～17を読み、前時の確認をする。	10分
③	ワークP18～19（上段）に取り組む。 問題をよく読み、問題が示す本文を読みながら、設問に取り組む。	10分
④	ワークP19（下段）の記述問題に取り組む。 「記述サポート」をよく読み、できるだけ自分の言葉で文章を書く。	15分
⑤	ワークの答え合わせをして、内容を確認する。	10分

5 月 19 日 2 時間目

学習目標：「自分の考えを書き表そう。」（「人間は他の星に住むことができるのか」）

「わからない漢字を確認し、重要漢字の復習をしよう。」（「漢字を身につけよう」）

①	学習漢字ノートに取り組む（休校中、P2～P17の範囲を終了させる）。	5分
②	ワークP20の読解チェックに取り組む。 「文章の構成」「筆者の主張」を参考に自分の考えを書き表す。	20分
③	P20の答え合わせをして、内容を確認する。	10分
④	教科書P50の「漢字を身につけよう2」の読みの問題に取り組む。 教科書に読み仮名を直接書くか、ノートなどに問題や読み仮名を書く。 わからない語句については辞書などを活用すること。	10分
⑤	ワークP23の問題に取り組む、解答・解説を参考にして答え合わせをする。	5分

5月22日4時間目

学習目標：「語句の意味や使い方に注意して、作品世界を味わう。」（「短歌の世界/短歌十首」）

①	学習漢字ノートに取り組む（休校中、P2～P17の範囲を終了させる）。	5分
②	教科書P52～54を通読する。 わからない語句や漢字を確認しながら読む。 教科書P55を読み、短歌の特徴を確認する。	25分
③	ワークP24～P25（上段）に取り組む。	15分
④	ワークの答え合わせをして、内容を確認する。	5分

5月25日1時間目

学習目標：「語句の意味や使い方に注意して、作品世界を味わう。」（「短歌の世界/短歌十首」）

①	学習漢字ノートに取り組む（休校中、P2～P17の範囲を終了させる）。	5分
②	教科書P52～54を読む。 わからない語句や漢字を確認しながら読む。 気になった表現（短歌）がないか意識しながら読む。	15分
③	ワークP26（上段左側）～P30に取り組む。	25分
④	ワークの答え合わせをして、内容を確認する。	5分

5月26日2時間目

学習目標：「『短歌十首』の中から印象に残った短歌を選び、短歌の魅力について自分の考えをまとめよう。」

「短歌を創作し、学びを広げよう。」（「短歌の世界/短歌十首」）

①	学習漢字ノートに取り組む（休校中、P2～P17の範囲を終了させる）。	5分
②	ワークシート（短歌十首①）に取り組む。 短歌十首から気に入った短歌を一首選び、鑑賞文を書く。	15分
③	ワークシート（短歌十首②）に取り組む。 例を参考に、テーマを決めて短歌を創作する。 短歌十首③については、授業再開後に、他の人の作品を鑑賞します。 短歌十首④の大意も参照してみよう。	25分
④	ワークの答え合わせをして、内容を確認する。	5分

5月29日4時間目

学習目標：「短歌の世界を読み味わう。」（「短歌の世界/短歌十首」）

①	学習漢字ノートに取り組む（休校中、P2～P17の範囲を終了させる）。	5分
②	休耕期間中の課題全体を見直す。理解ができなかった部分を確認する。	15分
③	「NHK for school」でweb検索し、「中学・高校 10min.ボックス 現代文 短歌」にアクセス、動画を見て短歌の世界に触れる。	15分
④	「便覧」に紹介されている短歌を読み、短歌の世界をさらに広げる。	15分